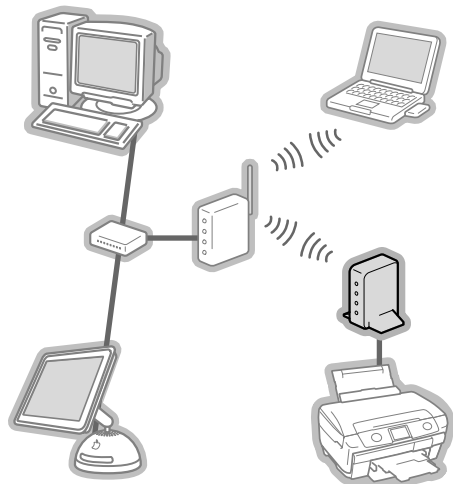
PA-W11G2

セットアップガイド

本製品はエプソン製プリンタおよび複合機を、アクセスポイント（ブロードバンドルータなど）に無線LAN接続して使用できるようにするための無線プリントアダプタです。

本書では、本製品を無線／有線 LAN 環境へ接続して、プリンタ／複合機をネットワーク経由で使うためのセットアップ手順を説明しています。

本書に記載のない使い方は、同梱のソフトウェア CD-ROM に収録されている『ユーザーズガイド（電子マニュアル）』を参照してください。

本書は、製品の近くに置いてご活用ください。

411805900

Printed in XXXXX

本書の概要

① 製品をお使いいただく前に

本製品の取り扱いに関する注意や同梱品などを紹介しています。また、本製品に接続して使用できるプリンタ／複合機などの対応状況も説明しています。
本製品を設定・使用する前にお読みいただき、本製品に接続するプリンタ／複合機をセットアップしてください。

① **対応OSの確認⇒「動作環境と対応プリンタ/複合機（**14ページ**）」**
② **対応プリンタ／複合機の確認⇒「動作環境と対応プリンタ/複合機（**14ページ**）」**
③ **プリンタ／複合機のセットアップ⇒（**15ページ**）**

② 接続方法とネットワーク情報の確認

本製品を無線／有線LAN環境で使用する際の、接続方法の確認と、設定に必要な情報の確認方法を記載しています。

① **接続方法の確認⇒「接続方法の確認（**16ページ**）」**
② **ネットワーク情報の確認⇒「ネットワーク情報の確認（**18ページ**）」**

③ セットアップ

本製品の設定方法と設定するためのソフトウェアの起動方法について説明しています。
設定が終了した後、新たにコンピュータから本製品に接続するための方法や無線LANと有線LANからUSB接続に変更する方法も説明しています。

マークの意味

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。これらのマークが付いている記述は必ずお読みください。それぞれのマークには次のような意味があります。

! 重要

この表記を無視して誤った使い方をすると、本製品やプリンタなどのデバイス本体、デバイスドライバやユーティリティが正常に動作しないと想定される内容、必ずお守りいただきたいこと（操作）を示しています。

補足説明や参考情報を記載しています。

☞
関連した内容の参照ページを示しています。

掲載画面

- お使いの機種により表示される画面が異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。
- 本書に掲載している各 OS の画面は、特に指定がない限り Windows の場合は Windows XP、Mac OS の場合は Mac OS X v10.4 の画面を使用しています。

Windows の表記

Microsoft® Windows® 98 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System 日本語版
Microsoft® Windows NT® Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Operating System 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2003 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows Vista® Operating System 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2008 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® 7 Operating System 日本語版

本書では、上記の Windows 各バージョンを「Windows 98」、「Windows Me」、「Windows NT」、「Windows 2000」、「Windows XP」、「Windows Server 2003」、「Windows Vista」、「Windows Server 2008」、「Windows 7」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

Mac OS の表記

本製品が対応している Mac OS のバージョンは、以下の通りです。

- Mac OS 9.1 〜 9.2.x
- Mac OS X v10.2.x 以降

本書では、上記各オペレーティングシステムを「Mac OS 9」、「Mac OS X」と表記しています。またこれらを総称する場合は「Mac OS」と表記しています。

もくじ

製品をお使いいただく前に

本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されておりますマニュアルをお読みください。本製品のマニュアルの内容に反した取り扱いは、故障や事故の原因になります。本製品のマニュアルは、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。

記号の意味

本書および製品同梱のマニュアルでは、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・取り扱いについて次の記号で警告表示をしています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

⚠警 告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注 意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

	してはいけない行為（禁止行為）を示しています。		分解禁止を示しています。
	電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。		濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。		製品が水に濡れることの禁止を示しています。

設置上のご注意

⚠警告

本製品の通風口をふさがないでください。
通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災になるおそれがあります。
布などで覆ったり、風通しの悪い場所に設置しないでください。
また、マニュアルで指示された設置スペースを確保してください。
☞13 ページ「設置場所と設置方法」

⚠注意

不安定な場所、他の機器の振動が伝わる場所に設置・保管しないでください。
落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。

油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど湿気の多い場所に置かないでください。
感電・火災のおそれがあります。

取り扱い上のご注意

⚠警告

アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所では使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。

煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。
異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。
すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

マニュアルで指示されている箇所以外の分解は行わないでください。

⚠警告	
お客様による修理は、危険ですから絶対にしないでください。	**可燃ガスおよび爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。また、本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。** 引火による火災のおそれがあります。
各種ケーブルは、マニュアルで指示されている以外の配線をしないでください。 発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。	**製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。** 感電や火傷のおそれがあります。
開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。 感電・火災のおそれがあります。	**本製品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。** 感電・火災のおそれがあります。
布などで覆った状態で使用しないでください。 熱によるケースの変形や、感電・火災のおそれがあります。	

⚠注意	
本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。 特に、子供のいる家庭ではご注意ください。倒れたり壊れたりして、けがをするおそれがあります。	**各種ケーブルやオプションを取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。** 火災やけがのおそれがあります。 マニュアルの指示に従って、正しく取り付けてください。
本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。 コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。	

電源に関するご注意

⚠警告

AC100V 以外の電源は使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。

電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。

電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。
感電・火災のおそれがあります。

付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。

破損した電源コードを使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。
電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口にご相談ください。
また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。

- 電源コードを加工しない
- 電源コードに重いものを載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電のおそれがあります。

電源コードのたこ足配線はしないでください。
発熱して火災になるおそれがあります。
家庭用電源コンセント（AC100V）から直接電源を取ってください。

電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。
電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。

電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。
コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。

⚠注意

長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

ACアダプタに関するご注意

⚠警告

ACアダプタを取り扱う際は、以下の点を守ってください。

感電・火災のおそれがあります。

- 雨や水のかかる場所で使用しない
- 電源コードで吊り下げない
- コネクタにクリップなどの金属性のものを接触させない
- 布団などで覆わない

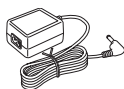
指定のACアダプタ（A351H）以外は使用しないでください。また、指定のACアダプタを他の機器に使用しないでください。

感電・火災のおそれがあります。

同梱品の確認

以下の内容物がすべてそろっていることを確認してください。万一、同梱品に不足しているものや損傷しているものがございましたら、お買い求めいただいた販売店までご連絡ください。

無線プリントアダプタ（PA-W11G2）

- AC アダプタ

- 電源コード

- LAN ケーブル（1 本）

- USB ケーブル（1 本）

- セットアップガイド（本書）

- ソフトウェア CD-ROM

- 注意書きシール
  「本製品の使用上の注意」が記載されているシールです。
- 保証書
- 縦置き用設置スタンド

- 横置き用すべり止め

このほかにも各種ご案内や試供品などが同梱されている場合があります。

マニュアル構成

本製品には、次の説明書が同梱されています。

セットアップガイド（本書）	本製品を使用可能な状態にするまでの手順を説明しています。必ずお読みいただき、本製品を正しくセットアップしてください。
ユーザーズガイド （PDF、CD-ROM 収録）	ネットワーク設定時の詳細情報と、各ソフトウェアの情報を掲載しています。

各部の名称と働き

ここでは、前面と背面に分けて説明しています。

前面

①ステータスランプ

本製品の動作状況を示すランプです。

各ランプは、状況に応じて以下のように点灯・点滅します。

ランプ色	本製品の状態
緑	点灯：無線LAN動作時 点滅：通信中 消灯：無効時

ランプ色	本製品の状態
緑	点灯：有線LAN動作時 点滅：通信中 消灯：無効時

ランプ色	本製品の状態
赤	点灯：無線LANまたは有線LAN通信不能時 点滅：AOSS失敗時 （USBランプと同期して点滅します）
緑	点灯：高速接続確立中 無線LAN：IEEE802.11g使用時 54Mbps ：IEEE802.11b使用時 11Mbps 有線LAN：100Mbps
オレンジ	点灯：低速接続確立中 無線LAN：IEEE802.11g使用時 48Mbps以下 ：IEEE802.11b使用時 5.5Mbps以下 有線LAN：10Mbps 点滅：AOSS設定動作時 （USBランプと同期して点滅します）

ランプ色	本製品の状態
赤	点灯：デバイス未接続時 点滅：AOSS失敗時*またはCPUエラー時 （*：STATUSランプと同期して点滅します）
緑	点灯：デバイス接続時 点滅：初期化動作中または通信中
オレンジ	点滅：AOSS設定動作時 （STATUSランプと同期して点滅します）

背面

② SW1 ボタン(ステータスシートボタン:黒)

ネットワークステータスシートを印刷するときや、本製品の設定を工場出荷時に戻すときに押します。

③ SW2 ボタン(AOSS ボタン:赤)

株式会社バッファローの無線 LAN ワンタッチ自動設定(AOSS:AirStation One-Touch Secure System)を使って無線設定するときに押します。

☞53 ページ「ネットワーク用語の説明」

「AOSS™」は株式会社バッファローの商標です。

④ USB コネクタ(プリンタ/複合機接続用)

プリンタ/複合機と USB ケーブルで接続する USB コネクタです。USB2.0 に準拠しています。

⑤ 10Base-T/100Base-TX 有線 LAN 用コネクタ(RJ-45)

本製品を有線 LAN に接続するときや、コンピュータと直接、有線接続するときに使用します。本製品は、ストレートケーブル(同梱品)を使ってコンピュータと直接接続して使用できます。

⑥外部電源コネクタ(DC IN 5V)

同梱品の AC アダプタを接続します。

⑦盗難防止用ロック

盗難防止用用具を取り付けることができます。

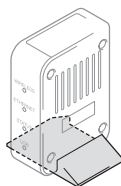
☞『PA-W11G2 ユーザーズガイド(電子マニュアル)』-「用語集」

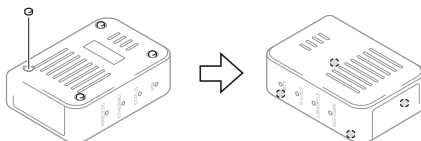
設置場所と設置方法

本製品を無線通信で使用する際は、縦または横置きのいずれにおいても、周囲に無線通信を妨げるような障害の起こりにくい場所に設置してください。

通信状態が悪い場合は、本製品の設置向きを変えたり壁から離したりして、通信状態のよい位置、場所を探してください。

縦置き

同梱品の縦置き用設置スタンドを使って、倒れないように設置してください。

横置き

同梱品の横置き用すべり止めを貼り付けてください。貼り付けた面を下に向けて、すべらないように設置してください。

動作環境と対応プリンタ／複合機

本製品の動作環境を説明します。以下を参照して、お使いの環境に対応しているか確認してください。

複合機のスキャナ機能を使用時は、TCP/IP プロトコルで接続します（対応 OS は複合機のマニュアルを参照）。

OS	印刷方法
Windows 98/Windows Me	• EpsonNet Print（LPR）印刷 • インターネット（IPP）印刷（98 は EpsonNet Internet Print を使用） • Microsoft ネットワークプリンタ共有
Windows NT4.0/Windows 2000/ Windows XP ※ /Windows Server 2003 ※	• EpsonNet Print（LPR）印刷 • 標準 TCP/IP（LPR）印刷 • インターネット（IPP）印刷（Windows NT は、EpsonNet Internet Print を使用） • Microsoft ネットワークプリンタ共有
Windows Vista ※ /Windows Server 2008 ※ / Windows 7 ※	• EpsonNet Print（LPR）印刷 • 標準 TCP/IP（LPR）印刷
Mac OS 9.1 ～ 9.2.x	AppleTalk
Mac OS X v10.2.x ～ v10.6.x	• EPSON AppleTalk（Mac OS X v10.5 以降非対応） • EPSON TCP/IP • Rendezvous（Mac OS X v10.2.4 ～ 10.3.9） • Bonjour（Mac OS X v10.4 以降）

※　32bit/64bit に対応しています。

ダイヤルアップルータをご使用の環境に設置するときは、必ずそのセグメントの設定に合った IP アドレスを本製品に設定してください。正しいアドレスを設定しないと、不必要にダイヤルアップされてしまう可能性があります。

- インターネット印刷、Microsoft ネットワークプリンタ共有、EPSON AppleTalk、EPSON TCP/IP での設定方法は、同梱のソフトウェア CD-ROM に収録の『PA-W11G2 ユーザーズガイド（電子マニュアル）』を参照してください。
- Mac OS のマルチユーザー環境には対応していません。

本製品の対応プリンタ／複合機（2009 年 9 月現在）

デバイスタイプ	機種名
インクジェットプリンタ *1	EP-301/302 PM-3700C/4000PX/D1000/D600/D770/D800/D870/G4500/G720/G730/G820/G850/G860 PX-1001/101/5500/5600/G5000/G5100/G5300/G920/G930/V500/V630/V780 GP-700*2/710*2
複合機 *1	EP-702A/801A PM-A700/A750/A820/A840/A840S/A870/A890/A900/A920/A940/A950/A970 PX-501A/A550/A640/A650/A720/A740/FA700
モノクロページプリンタ	LP-2500/7900/8900/9100/9100N/9200B/9400 LP-S1100/S2000/S300/S300N/S3000/S3500/S4000/S4200/S4500
カラーページプリンタ	LP-7000C/8800C/9000C/9200C/9800C LP-S5000/S5500/S6000/S6500/S7000/S7500/S9000/V500
ドットインパクトプリンタ *2	VP-700U/880/930/1200U/4300、PLQ-20S

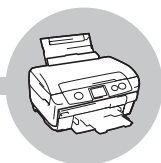
*1 Windows NT4.0/Windwos 2000 Server/Windows Server 2003/Windows Server 2008には対応していません。ただし、PM-4000PX は Windows NT4.0 で使用できます。

*2 Mac OS には対応していません。

プリンタ / 複合機のデバイスドライバは、バージョンアップしていることがあります。必要に応じて新しいデバイスドライバをご使用ください。最新のデバイスドライバはエプソンのホームページ（http://www.epson.jp/）より入手してください。なお本製品は他社製プリンタに対応していません。

プリンタ／複合機のセットアップ

ネットワーク接続を始める前に、以下を確認してプリンタ / 複合機やコンピュータの準備を終了しておいてください。準備には、プリンタ / 複合機に同梱のマニュアルを参照してください。

プリンタ／複合機に同梱の
ソフトウェア CD-ROM
ドライバのインストール
・プリンタドライバ
・EPSON Scan

プリンタ/複合機の準備
・インクカートリッジのセット
など

接続方法の確認

本製品は、以下の方法でコンピュータと接続できます。

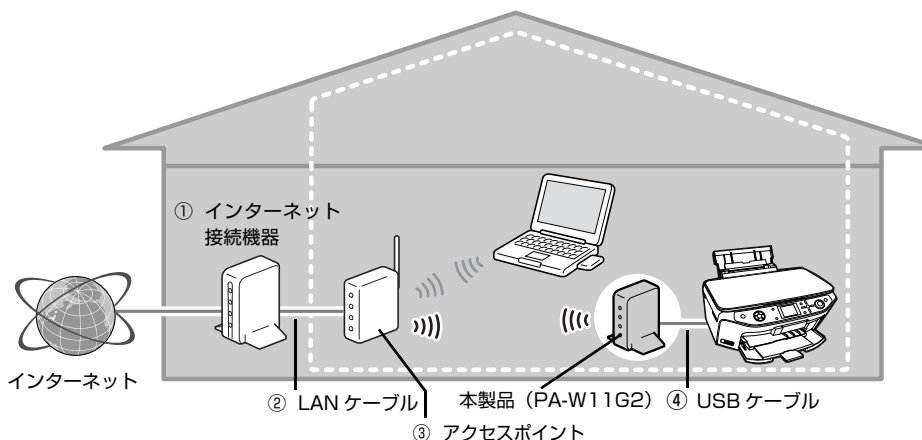
お使いのコンピュータの環境を確認して、どの接続方法を使用するか決めてください。

☞16 ページ「無線 LAN で接続」
☞17 ページ「有線 LAN で接続」

本書中で使用しているネットワーク用語は、巻末の用語解説で説明しています。
☞50 ページ「ネットワークの基礎知識」

！重要 本製品を有線 LAN 接続と無線 LAN 接続の両方で同時に使用することはできません。

無線 LAN で接続

本製品は、アクセスポイントを経由する無線 LAN（インフラストラクチャモード）環境に接続できます。以下の環境が整っているか確認してください。

① **インターネット接続機器（ADSL モデム、光終端装置、ケーブルモデムなど）**
契約した回線によって、機器が異なります。

② **LAN ケーブル**
インターネット接続機器とアクセスポイントの接続に必要です。

③ **アクセスポイント**
無線機器間の通信を中継する装置です。インターネット接続機器（ADSL モデム、光終端装置、ケーブルモデムなど）にルータ機能が付いているか確認して、ルータ機能が付いていないときはブロードバンドルータ機能付きのアクセスポイントを用意します。

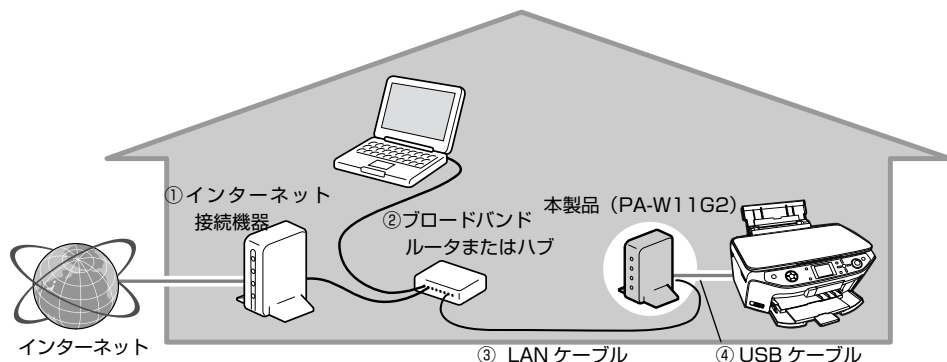
④ **USB ケーブル**

本製品とプリンタ / 複合機を接続します。複合機に備え付けられているときは不要です。

本製品はアドホックモードや、暗号化（セキュリティ）方式に LEAP を使用できます。アドホックモードや LEAP での使用方法は、以下を参照してください。

『PA-W11G2 ユーザーズガイド（電子マニュアル）』

有線 LAN で接続

本製品は、LAN ケーブルを使用してネットワーク環境に接続できます。以下の環境が整っているか確認してください。

① **インターネット接続機器（ADSL モデム、光終端装置、ケーブルモデムなど）**

契約した回線によって、機器が異なります。

② **ブロードバンドルータまたはハブ（10Base-T リピータハブは動作しないことがあります）**

インターネット接続機器（ADSL モデム、光終端装置、ケーブルモデムなど）にルータ機能が付いているか確認します。ルータ機能が付いていないときはブロードバンドルータを用意します。インターネット接続機器にルータ機能が付いているときは、有線 LAN コネクタが複数あるか確認します。有線 LAN コネクタが複数ないときはハブを用意します。

③ **LAN ケーブル**

インターネットに接続する機器の台数分必要です。

④ **USB ケーブル**

本製品とプリンタ / 複合機を接続します。複合機に備え付けられているときは不要です。

ネットワーク情報の確認

本製品をネットワークに接続するために必要な情報を、確認してメモします。

無線 LAN 環境のみ必要な情報

アクセスポイントのマニュアルを参照して、以下の項目を確認してください。なお、AOSS 機能を使用してセキュリティを自動設定するときは、以下の項目の確認は不要です。

項目	以下の欄にメモしてください
SSID（ネットワーク名）	
暗号化方式（セキュリティ）	□ WEP-64bit（40bit）/ □ WEP-128bit（104bit） □ WPA-PSK（TKIP）/ □ WPA-PSK（AES）
WEP キー / パスワード	
WEP キー No. *	□ 1　□ 2　□ 3　□ 4

＊ ［1］以外を選択したときは EpsonNet Config で設定

- アクセスポイント（ブロードバンドルータなど）の設定によっては、通信できる機器を制限する MAC アドレスフィルタリングを設定しているときがあります。そのときは、本製品側面に記載の MAC アドレスを確認し、アクセスポイントに登録して、通信を許可しておいてください。詳しくは、アクセスポイントのマニュアルを参照してください。
☞44 ページ「ネットワークステータスシートの印刷」
- ネットワークに Apple AirMac ベースステーションが設定され、WEP HEX や WEP ASCII 以外のパスワードを使用してネットワークにアクセスするときには、該当する WEP キーを入力する必要があります。詳しくは、Apple AirMac ベースステーションのマニュアルを参照してください。

IP アドレスを手動設定する際に必要な情報

DHCP 機能を使用して IP アドレスを自動割り当てしているときは、以下の項目の確認は不要です。

項目	以下の欄にメモしてください
本製品に割り当てるIPアドレス	＿＿＿＿．＿＿＿＿．＿＿＿＿．＿＿＿＿
サブネットマスクアドレス	＿＿＿＿．＿＿＿＿．＿＿＿＿．＿＿＿＿
デフォルトゲートウェイアドレス	＿＿＿＿．＿＿＿＿．＿＿＿＿．＿＿＿＿

デフォルトゲートウェイは、アクセスポイントの「LAN 側の IP アドレス」を設定してください。

以上で、「ネットワーク情報の確認」の説明は終了です。

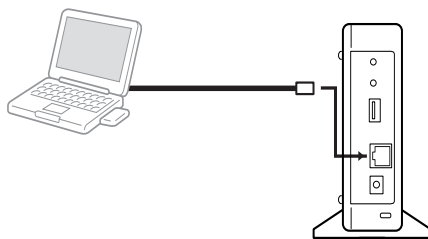
次にセットアップ方法を説明します。
次ページへお進みください

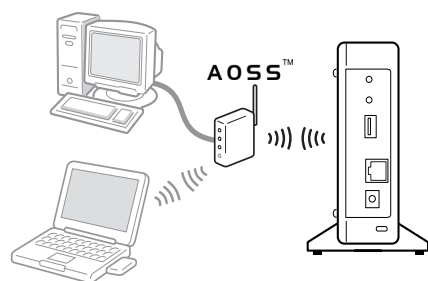
セットアップ

無線 LAN 接続時の設定方法の決定

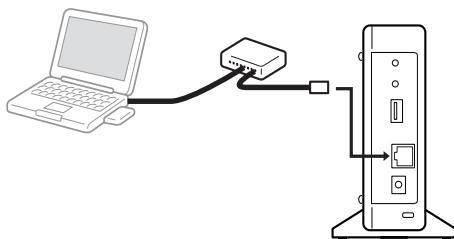
本製品を設定するには、いくつかの方法があります。以下の中から設定方法を選択して、それぞれの説明をお読みください。

設定に使用するコンピュータと本製品を直接接続して設定する

本製品を設定するために使用するコンピュータと本製品を同梱の LAN ケーブル（ストレートケーブル）で接続して通信し、本製品を設定します。

アクセスポイントの AOSS 機能を使用して本製品を設定する

お手持ちのアクセスポイントが株式会社バッファロー製品で AOSS 機能に対応しているときは、ボタンを押すだけで自動的に設定します。

有線 LAN 接続時の設定方法

本製品を設定するために使用するコンピュータと本製品を、ハブに接続して通信し、本製品を設定します。

本製品に接続する LAN ケーブルは、同梱品または市販のストレート（シールドツイストペア）ケーブルを使用してください。

セットアップソフトウェアの起動

1 **コンピュータを起動します。**
Windows 98/Windows Me 以外の Windows および Mac OS X でセットアップするには、管理者の権限を持つユーザーでログオンする必要があります。

> **!重要** Mac OS X v10.6.x でセットアップソフトウェア起動時に、Rosetta* のインストールを促すメッセージが表示されることがあります。そのときはメッセージに従い、Rosetta を追加してからセットアップを進めてください。
> Rosetta は Mac OS X DVD からインストールできます。
> * Power PC で動作するアプリケーションを、Intel ベースの Mac で動作させるためのソフトウエアです。詳細はアップル社のホームページをご覧ください。

2 **同梱のソフトウェア CD-ROM を CD ドライブにセットします。**
オープニング画面が自動で表示されないときは、CD アイコンをダブルクリックしてください。

Windows Vista/Windows Server 2008/Windows 7:
「自動再生」画面で発行元が SEIKO EPSON であることを確認してからクリック

Mac OS X:
[EPSON] アイコンをダブルクリック

3 **お使いの Mac OS のアイコンをダブルクリックします。**
Windows の場合は、手順 4 に進みます。

4 **オープニング画面で [次へ] をクリックします。**

Windows Vista/Windows Server 2008/Windows 7:
[ユーザーアカウント制御] 画面で [続行] または [はい] をクリックしてから、[次へ] をクリック

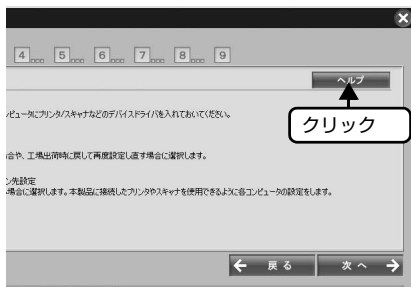
5 **使用許諾契約書の内容を確認して、[同意する] をクリックします。**

6 **[「簡単セットアップ」の開始] をクリックします。**

セットアップソフトウェアが起動します。

!重要　Windows 98/Windows Me で、すでに直接印刷ツール（EpsonNet Print）を使用している場合は、[ネットワークソフトウェアをインストールする] をクリックして最新の直接印刷ツールにアップデートしてください。
詳しいインストール方法は『PA-W11G2 ユーザーズガイド（電子マニュアル）』を参照してください。

7 **[初めてお使いの方] を選択して [次へ] をクリックした後、画面の説明に従ってセットアップを完了させます。**

各画面の選択肢の説明や設定方法の詳細は、各画面右上の ヘルプ をクリックすると表示されるヘルプを参照してください。

本製品のネットワーク設定終了後に STATUS LED が赤点灯、または USB LED が赤点灯するときは、本製品の電源コードを抜き差ししてください。その後に本製品の設定が正しく行われていること、またはプリンタが正しく接続されていることを確認してください。

[簡単セットアップ] で [完了] をクリックすると、「MyEPSON（エプソンの会員制情報提供サービス）」に登録するためのソフトウェアが自動的にインストールされます。

セットアップ中の注意事項

セットアップの流れ

セットアップソフトウェアでは、以下の手順で本製品を設定します。

① 設定準備

設定方法を選択してから、画面の説明にしたがって本製品をネットワークまたはコンピュータに接続します。

② 製品選択

ネットワークまたはコンピュータに接続された本製品が一覧に表示されますので、選択します。

③ 無線設定

無線 LAN に必要な設定値を設定します。
ネットワーク情報の確認で用意したメモの値を設定してください。

④ IPアドレス設定

IP アドレスを設定します。固有のアドレスを設定するときは、ネットワーク情報の確認で用意したメモの値を設定してください。

⑤ 設定送信

設定する内容を確認してから、本製品に送信します。

⑥ 使用環境選択

本製品を無線 LAN 環境で使用するか 有線LAN 環境で使用するか選択します。

⑦ メモリカードスロットへのアクセス設定

プリンタ/複合機のメモリカードスロットをネットワーク共有して使用するか設定します。この設定を[スキップ]したときは、ネットワーク経由でメモリカードスロットは使えません。

⑧ コンピュータ設定

ネットワーク経由で印刷、スキャンするためのポート(接続先)を設定します。
Windows環境ではテストページを印刷して、設定が完了したことを確認します。

⑨ エンディング

以上で設定は終了です。

セットアップソフトウェア起動時の注意事項

セットアップソフトウェアが起動しない

市販のセキュリティソフトウェア（ファイアウォール機能）を起動した状態で本製品のセットアップを実行すると、セットアップソフトウェアが正しく動作しないことがあります。セキュリティソフトウェア（ファイアウォール機能）を一旦終了していただくことをお勧めします。

- 市販のセキュリティソフトウェア（ファイアウォール機能）の終了方法は、ご利用のセキュリティソフトウェアのマニュアルを参照してください。
- 本製品のセットアップ終了後、セキュリティソフトウェア（ファイアウォール機能）の起動を忘れないようご注意ください。

セットアップソフトウェア起動中の注意事項

[デバイスの選択]画面での注意事項

初めての設定時には一覧に表示されるまでに時間がかかることがあります。

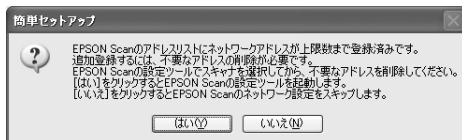
しばらく（1 分以上）経っても「デバイスの選択」画面に本製品（プリンタ / 複合機未接続時は[Network Device]）が表示されないときは をクリックし、ネットワークインターフェイスのリストを更新（再検索）してください。

それでも表示されないときは、市販のセキュリティソフトウェア（ファイアウォール機能）を一旦終了していただいた後、再度本製品のセットアップをお試しください。

セットアップソフトウェア以外の画面表示への対応

セットアップソフトウェアで設定を進めている途中で、以下の画面が表示されることがあります。
各画面の対応方法は以下を参照してください。

- Windows XP SP2 以上のセキュリティ警告画面
  ［ブロックを解除する］または［アクセスを許可する］をクリックしてください。
  ［ブロックする］/［後で確認する］/［キャンセル］はクリックしないでください。

- プリンタ / スキャン先の設定中に表示されるスキャナ登録画面
  以下の画面が表示されたときはメッセージの指示に従ってください。

テストページの印刷 実行時のご注意

［はい］を選択したときで、お使いの環境によってはポートが無効であるというエラーメッセージが表示され、テストページが印刷できないことがあります。
そのときは、以下のことをしてからコンピュータを再起動して、プリンタのプロパティからテストページを印刷し直してください。

- テストページの印刷を中止する
- 簡単セットアップの手順を進め、本製品の設定を完了させる
- プリンタのプロパティを開き、プロパティ内に残っているドキュメント（ジョブ）を取り消す

ネットワーク設定終了後の本製品への接続方法

ここでは、ネットワーク設定が終了している本製品に接続中のプリンタ／複合機を、ネットワーク上のコンピュータから使用するための手順を説明しています。

セットアップの前に

あらかじめネットワーク接続するコンピュータに、プリンタ / 複合機のデバイスドライバをインストールして、印刷 / スキャンできることを確認してください。
ドライバのインストールは、プリンタ / 複合機のマニュアルを参照してください。

上記を確認したら、お使いのコンピュータごとに以下のページを参照してください。
☞27 ページ「Windows の場合」
☞28 ページ「Mac OS の場合」

Windows の場合

1 **コンピュータを起動します。**
Windows 98/Windows Me 以外の Windows でセットアップするには、管理者の権限を持つユーザーでログオンする必要があります。

2 **同梱のソフトウェア CD-ROM を CD ドライブにセットします。**
オープニング画面が自動で表示されないときは、CD アイコンをダブルクリックしてください。

Windows Vista/Windows Server 2008/Windows 7:
「自動再生」画面で発行元が SEIKO EPSON であることを確認してからクリック

3 **オープニング画面で［次へ］をクリックします。**

Windows Vista/Windows Server 2008/Windows 7:
「ユーザーアカウント制御」画面で［続行］または［はい］をクリックしてから、［次へ］をクリック

4 [「簡単セットアップ」の開始] をクリックします。

セットアップソフトウェアが起動します。

5 使用許諾契約書の内容を確認して、[同意する] をクリックします。

6 [コンピュータの印刷先 / スキャン先設定]を選択した後、画面の指示に従って設定してください。

以上で終了です。

Mac OS の場合

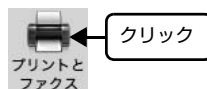
ここでは、Mac OS ごとに、プリンタ / 複合機をネットワーク印刷できるようにドライバを設定します。

☞28 ページ「Mac OS X v10.5.x 以降の場合」
☞29 ページ「Mac OS X v10.2 ～ v10.4 の場合」
☞31 ページ「Mac OS 9 の場合」

Mac OS X v10.5.x 以降の場合

Mac OS X v10.5.x の画面を例に説明します。

1 [アップル] メニュー－ [システム環境設定] の順にクリックします。

2 [プリントとファクス] をクリックします。

3 ［+］をクリックします。

4 本製品に接続しているプリンタ / 複合機をクリックして、［追加］をクリックします。

本製品が表示されていないときは、以下の操作をしてください。
①［ほかのプリンタ］をクリックします。
② 表示された画面で［接続方法］を選択します。
③ 本製品を選択して、［追加］をクリックします。

以上で終了です。

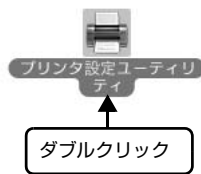
次にスキャナの接続と動作の確認をします。
☞32 ページ「スキャナの接続と確認」

Mac OS X v10.2 ～ v10.4 の場合

1 ［Macintosh HD］アイコンをダブルクリックします。

［Macintosh HD］アイコンの名前を変更しているときは、Mac OS X を起動しているドライブアイコンをダブルクリックしてください。

2 ［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダをダブルクリックして、［プリンタ設定ユーティリティ］アイコンをダブルクリックします。

Mac OS X v10.2：
［プリントセンター］アイコンをダブルクリックしてください。

3 ［プリンタリスト］またはメッセージ画面で［追加］をクリックします。

4 ［プリンタブラウザ］画面で、一覧から本製品に接続しているプリンタ / 複合機をクリックして［追加］をクリックします。

Mac OS X v10.2 ～ v10.3：
［プリンタリスト］画面で、［Rendezvous］を選択してから、本製品に接続しているプリンタ / 複合機をクリックして［追加］をクリックしてください。

Mac OS X v10.4

Mac OS X v10.2-v10.3

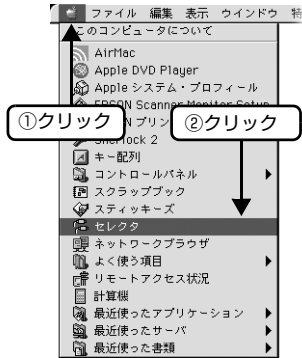
参考

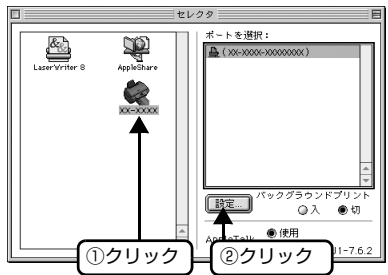
- ［Rendezvous］（Mac OS X v10.2.4 ～ v10.3）/［Bonjour］（Mac OS X v10.4）で印刷するとき、本製品とコンピュータはDHCP機能でIPアドレスを自動取得している必要があります。固有のIPアドレスを本製品に割り当てているときは［EPSON TCP/IP］（または［TCP/IP］）を選択してください。
- Mac OS X v10.4で本製品に接続しているプリンタ / 複合機が目的の接続方法で表示されていないときは、以下の操作をします。
  ①［ほかのプリンタ…］をクリックします。
  ② 表示された画面で接続方法を選択します。
  ③ 本製品に接続されているプリンタ / 複合機を選択して、［追加］をクリックします。

以上でプリンタの設定は終了です。
次にスキャナの接続と動作の確認をします。
☞32ページ「スキャナの接続と確認」

Mac OS 9 の場合

1. **コンピュータを起動します。**

2. **①［アップル］メニュー、②［セレクタ］の順にクリックします。**

3. **①本製品に接続しているプリンタ / 複合機をクリックして、②［設定］をクリックします。**
［AppleTalk］で［使用］が選択されていることを確認します。また、必要に応じて［AppleTalk ゾーン］を選択してください。

> **参考**
> 共有プリンタにしたいときは、［このプリンタを共有］をクリックします。必要に応じて、プリンタ共有名とパスワードを設定してください。設定後、［OK］をクリックしてください。

以上でプリンタの設定は終了です。

次にスキャナの接続と動作の確認をします。
☞32 ページ「スキャナの接続と確認」

スキャナの接続と確認

EPSON Scan の接続先を設定して、動作を確認します。
ここでは、Mac OS X の画面を例に説明します。

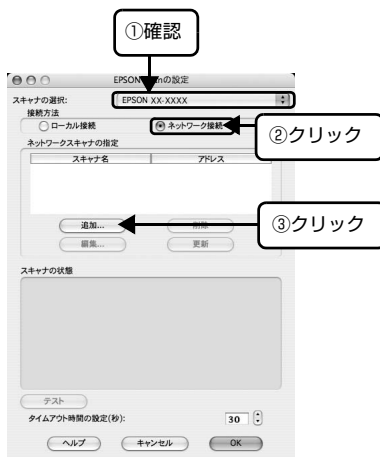
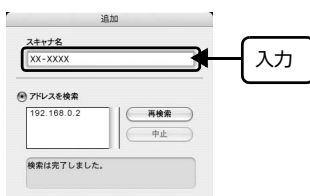
1 **［Macintosh HD］－［アプリケーション］－［ユーティリティ］－［EPSON Scan の設定］をダブルクリックします。**

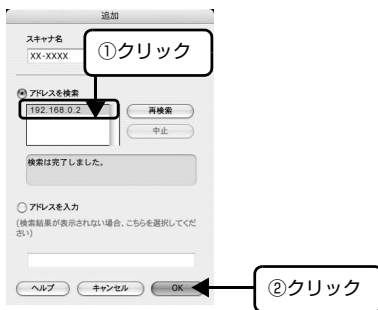
EPSON Scan の設定

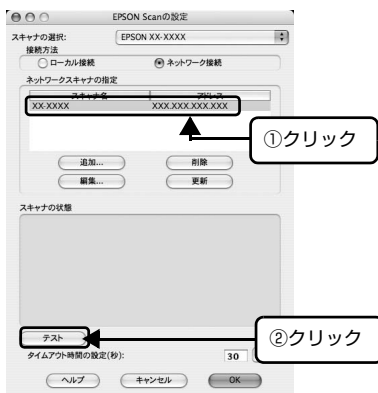
ダブルクリック

Mac OS X v10.6.x：
［移動］－［ユーティリティ］－［EPSON Scan の設定］の順にダブルクリック

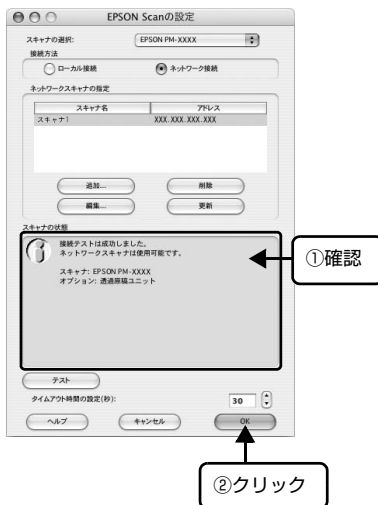
Mac OS 9：
［アップルメニュー］－［コントロールパネル］－［EPSON Scan の設定］の順にクリック

2 **本製品に接続した複合機が選択されているのを確認してから、［ネットワーク接続］をクリックして、［追加］をクリックします。**

3 **［スキャナ名］を入力して、検索が終了するのを待ちます。**

4 本製品の IP アドレスをクリックして、[OK] をクリックします。

アドレスが表示されないときは、接続を確認して［再検索］をクリックするか、［アドレスを入力］をクリックして、IP アドレスを直接指定してください。
なお、IP アドレスを直接指定すると、IP アドレスを自動追従する機能が無効になります。

5 接続するスキャナをクリックして、[テスト] をクリックします。

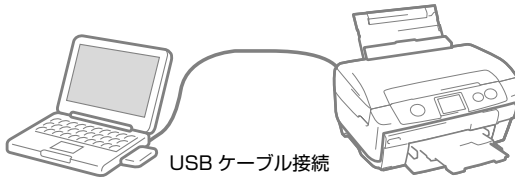
［EPSON Scan の設定］画面を開いた直後は、検索中のため選択できません。検索が終了して選択できるようになるまでお待ちください。

6 [接続テストは成功しました] と表示されるのを確認して、[OK] をクリックします。

スキャナが使用可能な状態にならないときは、以下のページを参照してください。

☞39 ページ「コンピュータからの印刷 / スキャン時のトラブル」

以上で終了です。

接続方法を変更するときは

無線 / 有線 LAN 接続から USB 接続に変更するときは

無線 / 有線 LAN（ネットワーク）接続から USB 接続に変更するときは、プリンタ / 複合機のマニュアルに従ってプリンタドライバまたはスキャナドライバのインストールと USB ケーブルの接続をしてください。

ネットワーク接続時のトラブル

症状／トラブル状態	確認／対処方法
アクセスポイントと接続できない / 検出されない	**アクセスポイントは接続可能な状態になっていますか？** お使いのコンピュータなどほかの機器で無線通信できるか確認してください。 **アクセスポイントと本製品の位置が離れ過ぎていませんか？また障害物がありませんか？** 本製品の位置を移動してアクセスポイントと近付けたり、障害物を取り除いてください。 **アクセスポイントにアクセス制限を設定していませんか？** アクセスポイント（ブロードバンドルータなど）にアクセス制限を設定しているときは、本製品のMAC アドレスや IP アドレスをアクセスポイントに登録して、通信を許可しておいてください。詳しくは、アクセスポイントのマニュアルを参照してください。 **アクセスポイントの設定で SSID（ネットワーク）名を表示させない設定にしていませんか？** アクセスポイント側でステルス機能などを使用してSSIDを表示させないように設定しているときは、SSID を EpsonNet Config などで入力してください。 『PA-W11G2 ユーザーズガイド（電子マニュアル）』「本製品のネットワーク設定」 **WEP　キーやパスワードの設定は正しいですか？** 大文字、小文字の違いも許可されません。入力したWEPキーやパスワードが正しいか確認してください。

症状／トラブル状態	確認／対処方法
アクセスポイントと接続できない / 検出されない	**無線 LAN を内蔵したコンピュータで、使用できる無線チャンネルが制限されていませんか？** 無線 LAN を内蔵したコンピュータでは、使用できる無線チャンネルが制限されていることがあります。コンピュータまたは無線 LAN カードなどのマニュアルで、使用できる無線チャンネル番号を確認してください。そして、アクセスポイントに設定されている無線チャンネル番号が、上記で確認した無線チャンネル番号に含まれていることを確認してください。含まれていない場合は、アクセスポイントの無線チャンネルを変更してください。
有線 LAN で通信できない	**ハブ（HUB）やルータなどと、本製品の通信モード（Link Speed）があっていますか？** ハブやルータなどと本製品の通信モードの組み合わせが適切か確認してください。 ☞『PA-W11G2 ユーザーズガイド（電子マニュアル）』

以上を確認しても接続できないときは、ネットワーク設定を初期設定に戻してみてください。
☞49 ページ「本製品の工場出荷時への戻し方」

ソフトウェアインストール時のトラブル

症状／トラブル状態	確認／対処方法
［デバイスの選択］画面で本製品が表示されない	**無線 LAN 接続のときは、コンピュータとアクセスポイントが、ネットワーク接続できていますか？** インターネット閲覧やメールなどの機能が正常に動作するか確認して、コンピュータとアクセスポイントがネットワーク接続できていることを確認してください。 **アクセスポイント（ブロードバンドルータなど）やハブ（HUB）、ケーブルなどが正常か確認してください。** まずアクセスポイント（ブロードバンドルータなど）やハブ（HUB）を見て、本製品を接続しているポートのリンクランプが点灯/点滅しているか確認してください。 リンクランプが消灯しているときは、次のことを確認してください。 • ほかのポートに接続して、リンクランプが点灯 / 点滅するかどうか • 使用しているケーブルが断線していないかどうか • 無線に関する設定が、接続したいアクセスポイント（ブロードバンドルータなど）に合っているか **無線 LAN 接続のときは、本製品とアクセスポイントが、ネットワーク接続できていますか？** 本製品のランプの状態を見て本製品とアクセスポイントが接続されていることを確認してください。 ☞11 ページ「前面」 **有線 LAN 接続のときは、ハブ（HUB）またはルータなどのLANポートにコンピュータと本製品が接続されていますか？** 各機器が LAN ケーブルで接続されていることを確認してください。

症状／トラブル状態	確認／対処方法
［デバイスの選択］画面で本製品が表示されない	**本製品の電源は入っていますか？** 本製品のACアダプタや電源ケーブルの状態を確認してください。 **IP アドレスは正しく設定されていますか？** 本製品の IP アドレスを［手動設定］にしているときは、IP アドレスが正しく設定されていないとコンピュータと接続することができません。IP アドレスを正しく設定してください。 ☞50 ページ「ネットワークの基礎知識」 **［Windows セキュリティの重要な警告］画面や市販のセキュリティソフトが表示した画面で、［ブロックする］/［遮断する］/［キャンセル］を選択していませんか？** ［ブロックする］/［遮断する］/［キャンセル］を選択すると、通信ができなくなります。通信を可能にするにはWindowsファイアウォールや市販のセキュリティソフトで、例外アプリケーションソフトとして本製品のソフトウェアを登録してください。登録方法は以下を参照してください。 ☞『PA-W11G2 ユーザーズガイド（電子マニュアル）』－「困ったときは」 市販のセキュリティソフトの中には、以上の作業をしても通信できないものがあります。そのときは市販のセキュリティソフトを一旦終了してから、本製品のソフトウェアを使用してみてください。

コンピュータからの印刷 / スキャン時のトラブル

症状／トラブル状態	確認／対処方法
印刷できない / スキャンできない	**無線 LAN 接続のときは、コンピュータとアクセスポイントが、ネットワーク接続できていますか？** インターネット閲覧やメールなどの機能が正常に動作するか確認して、コンピュータとアクセスポイントがネットワーク接続できていることを確認してください。 **アクセスポイント（ブロードバンドルータなど）やハブ（HUB)、ケーブルなどが正常か確認してください。** まずアクセスポイント（ブロードバンドルータなど）やハブ（HUB）を見て、本製品を接続しているポートのリンクランプが点灯/点滅しているか確認してください。リンクランプが消灯しているときは、アクセスポイントの電源を一旦切ってから、もう一度入れ直してみてください。 それでも印刷/スキャンができないときは次のことを確認してください。 • ほかのポートに接続して、リンクランプが点灯 / 点滅するかどうか • 使用しているケーブルが断線していないかどうか • 無線に関する設定が、接続したいアクセスポイント（ブロードバンドルータなど）に合っているか **無線 LAN 接続のときは、本製品とアクセスポイントが、ネットワーク接続できていますか？** 本製品のランプの状態を見て本製品とアクセスポイントが接続されていることを確認してください。 ☞11 ページ「前面」

症状／トラブル状態	確認／対処方法
印刷できない / スキャンできない	**有線 LAN 接続のときは、ハブ（HUB）またはルータなどのLANポートにコンピュータと本製品が接続されていますか？** 各機器が LAN ケーブルで接続されていることを確認してください。 **本製品の電源は入っていますか？** 本製品のACアダプタや電源ケーブルの状態を確認してください。 **ネットワーク設定が正しいか確認してください。** ［SW1］ボタンを押してステータスシートを印刷して、ネットワークの設定が正しいか確認してください。設定が異なる場合は、再設定してください。 ☞44 ページ「ネットワークステータスシートの印刷」 ☞『PA-W11G2 ユーザーズガイド（電子マニュアル）』ー「本製品のネットワーク設定」 **接続方法を変更していませんか？** USB 接続から LAN 接続など接続方法を変更したときは、設定の変更が必要になることがあります。
EPSON Scan が起動できない	**EPSON Scan の設定で IP アドレスを直接指定していませんか？** EPSON Scan の設定で IP アドレスを直接指定していると、IP アドレスを自動追従する機能が無効になります。本製品の IP アドレスを DHCP 機能で設定すると、本製品の電源を入れるたびに本製品の IP アドレスが変わるため、［アドレスを検索］で IP アドレスを指定することをお勧めします。 ☞32 ページ「スキャナの接続と確認」

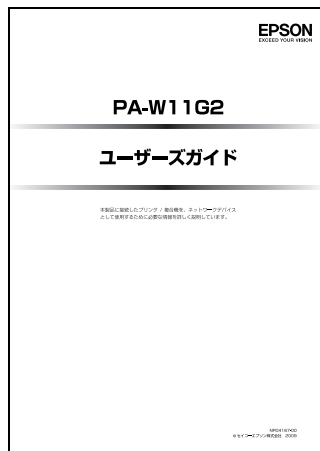
電子マニュアルのご紹介

本製品に同梱されているソフトウェアCD-ROMには、電子マニュアル（PDF形式）が収録されています。

Adobe® Reader®（6.0以上）やプレビュー（Mac OS X）などのPDF閲覧用ソフトウェアが必要です。

Adobe® Reader®は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードできます。

EPSON
EXCEED YOUR VISION
PA-W11G2
ユーザーズガイド

電子マニュアルは同梱のソフトウェア CD-ROM から、［マニュアルを見る］をクリックして、［取扱説明書を見る］を選択するか、［取扱説明書をインストール］を選択してインストールしてください。

マニュアルデータのダウンロードサービス

製品に同梱されているマニュアルのPDFデータをダウンロードできます。マニュアルを紛失したときなどにご活用ください。

<http://www.epson.jp/>

付録

本製品の製品仕様

無線 LAN 仕様

準拠規格：　IEEE802.11b/IEEE802.11g
無線規格：　ARIB STD-T66、RCR STD-33
周波数範囲：　2.400 ～ 2.497GHz
チャンネル：　IEEE802.11 b ：1 ～ 14ch
　IEEE802.11 g ：1 ～ 13ch
伝送方式：　DS-SS、OFDM
通信速度：　1、2、5.5、11Mbps モード（IEEE802.11b）
　6、9、12、18、24、36、48、54Mbps モード（IEEE802.11g）
通信モード：　インフラストラクチャ / アドホック
アンテナ：　ダイバーシティ方式（内蔵）
セキュリティ：WEP（64/128bit)、WPA-PSK（TKIP)、WPA-PSK（AES）※、LEAP
　※ WPA2 規格に対応

! 重要　通信速度は、規格上の通信速度表記であり、理論上の最大通信速度や実際の通信可能速度を示すものではありません。実際の通信速度は、環境により異なります。

有線 LAN 仕様

準拠規格：　IEEE802.3
通信モード：　10Base-T/100Base-TX 自動またはマニュアル選択
コネクタ形状：RJ-45
ポート規格：　Auto-MDIX 対応

USB インターフェイス仕様

準拠規格：　USB2.0
通信速度：　ハイスピードモード
コネクタ形状：ダウンストリームポート /A コネクタ（プリンタ接続用）

対応 OS

Windows：　Windows 98/Windows Me/Windows NT4.0/Windows 2000/
　Windows XP/Windows Server 2003/Windows Vista/
　Windows Server 2008/Windows 7
Mac OS：　Mac OS 9.1 ～ 9.2.x
　Mac OS X v10.2.x ～ v10.6.x

電源仕様

定格電圧：　DC 5V ± 5%
定格電流：　2.0A

EMC 規格

VCCI Class B

環境条件

動作温度範囲：0 ～ 35 ℃
動作湿度範囲：30 ～ 85%RH
保存温度範囲：－ 20 ～ 60 ℃
保存湿度範囲：5 ～ 85%RH

外形寸法（幅 / 奥行き / 高さ）

縦置時：　60mm/70mm/104mm（縦置き用設置スタンド使用時）
横置時：　101mm/70mm/31mm（縦置き用設置スタンド未使用時）

質量

約 0.15kg（本体のみ）

AC アダプタ仕様

基本仕様

型名：　A351H
入力電圧：　AC 100 ～ 240V
入力周波数：　50-60Hz
定格入力電流：0.3 ～ 0.1A（入力電圧 100 ～ 240V において）
定格出力：　DC 5V
出力電流：　2.3A
消費電力：　18W

安全規格

電気用品安全法

本製品の設定値を確認するには

ネットワークステータスシートを印刷すると、本製品の設定の状況を確認することができます。ネットワークステータスシートには無線に関する設定情報や MAC アドレス、IP アドレスなどの情報が記載されています。

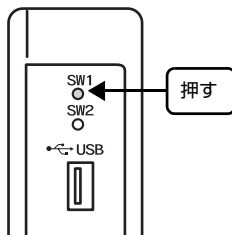
ネットワークステータスシートの印刷

ネットワークステータスシートには、簡易ステータスシート（1 枚）とフルステータスシート（3 枚）の二種類があります。ネットワークステータスシートは、本製品背面の SW1 ボタン（ステータスシートボタン）を押すと印刷することができます。

！重要	電源を入れた直後の本製品は、約 10 秒間初期化動作します（初期化動作中は USB ランプだけが緑点滅します）。 初期化動作中にネットワークステータスシートの印刷を実行すると、本製品の設定内容を正しく印刷できないことがあります。初期化動作が終了していることを確認してから印刷を実行してください。

1 **本製品とプリンタ／複合機がUSBケーブルで接続され、どちらも電源が入っていることを確認します。**

2 **プリンタ／複合機に用紙がセットされ、印刷が可能であることを確認します。**

3 **本製品の SW1 ボタン（ステータスシートボタン）を押します。**

- 簡易ステータスシートを印刷する場合
  SW1 ボタン（ステータスシートボタン）を 1 回押すと、ネットワークステータスシート（簡易ステータスシート）が 1 枚印刷されます。
- フルステータスシートを印刷する場合
  SW1 ボタン（ステータスシートボタン）を素早く 2 回押すと、ネットワークステータスシート（フルステータスシート）が 3 枚印刷されます。
  ネットワークステータスシートの詳細は、以下のページをご覧ください。
  ☞45 ページ「ネットワークステータスシートの印刷例」

ネットワークステータスシートの印刷例

ネットワークステータスシートは、簡易ステータスシート（1 枚）とフルステータスシート（3 枚）の二種類があります。

簡易ステータスシート（初期値）

```
HHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHH
HH EPSON Network Status Sheet (1/1) HH
HHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHH
<General Information>
Card Type                    EpsonNet 11b/g & 10/100 USB Ext. Print Server
Serial Number                000048XXXXXX
MAC Address                  00:00:48:XX:XX:XX
Hardware                     XX.XX
Software                     XX.XX
IEEE802.11b/g                H/W:X.X.X, S/W:X.X.X, Domain:XH
Printer Model                PM-A950

<Ethernet>
Network Status               Auto(100BASE-TX, Full Duplex)
Port Type                    Auto

<Wireless>
Communication Mode           Infrastructure (Standby)
Operation Mode               IEEE 802.11b/g
SSID                         EpsonNet
Channel                      (NONE)
Transmission Rate            (NONE)
Security Level               NONE
WEP Authentication Method    (NONE)
Link Status                  (NONE)
Access Point (MAC Address)   (NONE)

<TCP/IP>
Get IP Address               Auto
IP Address                   XXX.XXX.XXX.XXX
Subnet Mask                  XXX.XXX.XXX.XXX
Default Gateway              XXX.XXX.XXX.XXX

<MS Network(R)>              Enable
Host Name                    EPXXXXXX
Workgroup Name               WORKGROUP
Printer Share Name           PRINTER
File Share Name              MEMORYCARD
Access Attribute             Read Only

<AppleTalk(R)>               Enable
Printer Name                 PM-A950-XXXXXX
Zone Name                    *
Network Number Set           Auto
Network Number               65534
Node ID                      XX

<IPP>
IPP URL                      http://XXX.XXX.XXX.XXX:631/
Printer Name                 EPSON_IPP_Printer

<Access Control>
IP Address Access Control    Disable

<Scanner>                    Enable

HHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHH EEPS2 HH
```

フルステータスシート

```
HHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHH
HH EPSON Network Status Sheet (1/3) HH
HHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHH
<General Information>
Card Type                    EPSON 11b/g & 10/100 USB Ext. Print Server
Serial Number                000048XXXXXX
MAC Address                  00:00:48:XX:XX:XX
Hardware                     XX.XX
Software                     XX.XX
IEEE802.11b/g Hardware       X.X.X
IEEE802.11b/g Software       X.X.X
Regulatory Domain            41H
Printer Model                XX-XXXXX
Time                         2000-01-01 00:02:01 GMT+00:00

<Ethernet>
Network Status               (NONE)
Port Type                    (NONE)

<Wireless>
Communication Mode           Infrastructure
Operation Mode               IEEE 802.11b/g
SSID                         XXXXXXXX
Channel                      (NONE)
Transmission Rate            (NONE)
Security Level               NONE
AP Authentication Method     Auto(Open System)

Link Status                  Disconnect
Access Point(MAC Address)    (NONE)
Signal Level                 (NONE)
Noise Level                  (NONE)
SSID List                    XXXXXXXX, X,X:XXXXXXXX,XX


<Time>
Time Server                  Disable
Time Server Address          (NONE)
Synchronize Interval         (NONE)
Time Difference(GMT+/-HH:MM) +00:00
Time Server Status           Invalid

HHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHH EEPS2 HH
```

```
HHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHH
HH EPSON Network Status Sheet (2/3) HH
HHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHH
<TCP/IP>
Get IP Address                 Auto
IP Address                     XXX.XXX.XXX.XXX
Subnet Mask                    255.255.255.0
Default Gateway                XXX.XXX.XXX.XXX
APIPA                          Enable
Set using PING                 Disable
Acquisition way of DNS ADDR    Disable
DNS Server Address             (NONE)
                               (NONE)
                               (NONE)
Acquire Host/Domain name       Disable
Host Name                      XX-XXXX-XXXXXX
Domain Name                    (NONE)
Register the NW I/F to DNS     Disable
  Register directly to DNS     Disable
Universal Plug and Play        Disable
  Device Name                  (NONE)
Bonjour                        Enable
  Bonjour Name                 XX-XXXX-XXXXXX.local.
  Bonjour Printer Name         XX-XXXX-XXXXXX
  Bonjour Service              XX-XXXX-XXXXXX._printer._tcp.local.
                               XX-XXXX-XXXXXX._http._tcp.local.

<MS Network(R)>                Enable
Host Name                      (NONE)
Workgroup Name                 WORKGROUP
Printer Share Name             PRINTER

<AppleTalk(R)>                 Enable
Printer Name                   (NONE)
Zone Name                      *
Network Number Set             Auto
Network Number                 65534
Node ID                        222
Entity Type                    (NONE)

HHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHH EEPS2 HH
```

```
HHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHH
HH EPSON Network Status Sheet (3/3) HH
HHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHH
<IPP>
IPP URL                      http://XXX.XXX.X.X:631/EPSON_IPP_Printer
Printer Name                 EPSON_IPP_Printer
Location                     (NONE)

<SNMP>
Read Community               public
IP Trap 1                    Disable
IP Trap Address 1            (NONE)
IP Trap Community 1          (NONE)
IP Trap Port 1               (NONE)
IP Trap 2                    Disable
IP Trap Address 2            (NONE)
IP Trap Community 2          (NONE)
IP Trap Port 2               (NONE)
IP Trap 3                    Disable
IP Trap Address 3            (NONE)
IP Trap Community 3          (NONE)
IP Trap Port 3               (NONE)
IP Trap 4                    Disable
IP Trap Address 4            (NONE)
IP Trap Community 4          (NONE)
IP Trap Port 4               (NONE)

<Access Control>
IP Address Access Control    Disable
Access Control               (NONE)
Access Control List 1        (NONE)
Access Control List 2        (NONE)
Access Control List 3        (NONE)
Access Control List 4        (NONE)
Access Control List 5        (NONE)
Access Control List 6        (NONE)
Access Control List 7        (NONE)
Access Control List 8        (NONE)
Access Control List 9        (NONE)
Access Control List 10       (NONE)
Access Control List 11       (NONE)
Access Control List 12       (NONE)
Access Control List 13       (NONE)
Access Control List 14       (NONE)
Access Control List 15       (NONE)
Access Control List 16       (NONE)

<Idle Timeout>
LPR                           120 sec
Port9100                     1800 sec
IPP                           120 sec

HHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHHH EEPS2 HH
```

本製品の工場出荷時への戻し方

次の場合は、本製品を工場出荷時の状態に戻してください。

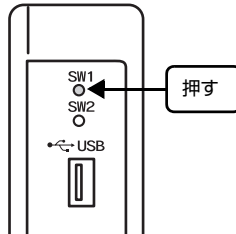
- 本製品に誤った設定をしたとき
- 本製品が誤動作して、本製品が設定ツールに表示されなくなったとき
- 本製品に違うプリンタ／複合機を接続するとき

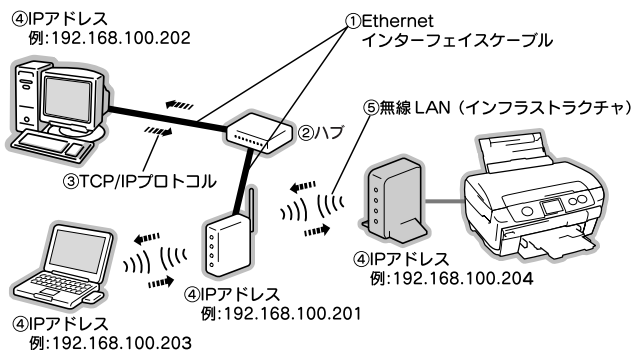
本製品を工場出荷時の状態に戻すと、有線／無線を問わず、すべての同一ネットワーク上のコンピュータから、本製品へ接続できなくなります。

1 本製品から AC アダプタを抜きます。

2 背面の SW1 ボタン（ステータスシートボタン）を押しながら、AC アダプタを差し込みます。

AC アダプタを差し込んでから本製品の USB ランプが緑点滅以外になるまで、SW1 ボタン（ステータスシートボタン）を押し続けてください。

ネットワークの基礎知識

用語の説明

プリンタのネットワーク共有に必要な用語について説明します。

① Ethernet(イーサネット)インターフェイスケーブル(LAN ケーブル)

Ethernetとはネットワークの規格のことで、ケーブルの接続の規格には、10Baseと100Baseがあります。本製品は、10Base-T（テンベースティー）、100Base-TX（ヒャクベースティーエックス）に対応しています。

本製品には、シールドツイストペアケーブル（カテゴリ 5 以上）を使用してください。

② ハブ(HUB)

LAN ケーブルを接続するための集線装置です。ネットワーク上のコンピュータやプリンタはハブを介して接続します。

ハブには、データの送り先を認識して送信するスイッチングハブと、すべてのポートに送信するリピータハブがあります。

③ TCP/IP(ティーシーピーアイピー)

ネットワークの通信にはさまざまな規約があり（これをプロトコルといいます）、TCP/IP はその中の一つです。インターネット上の通信で使用される、世界的な標準プロトコルです。

ネットワーク上のすべてのコンピュータに組み込む必要があります。

④ IP アドレス(アイピーアドレス)

電話機 1 台につき一つの電話番号が必要であるように、コンピュータをネットワーク上で使用するには、コンピュータ 1 台につき一つの識別子（アドレス）が必要です。この識別子のことを IP アドレスといい、電話番号と同様に数字の羅列（例：192.168.192.168）で表されます。ネットワーク上のすべてのコンピュータやプリンタに IP アドレスを割り振る必要があります。

次ページで IP アドレスについて詳しく説明しています。

⑤ 無線 LAN(インフラストラクチャ)

インフラストラクチャとは、無線 LAN 通信のモードの一つで、アクセスポイント（ブロードバンドルータなど）を経由して、ネットワークに接続する方法です。

IP アドレスは何番にする？

複数のコンピュータで IP アドレスが重複すると、正常に通信できません。そのため、IP アドレスは世界的な機関で集中管理されています。外部接続（インターネットへの接続、電子メールの送受信など）する場合には、日本ネットワークインフォメーションセンター：JPNIC（http://www.nic.ad.jp/）に申請して、正式に IP アドレスを取得する必要があります（通常はインターネットサービスプロバイダ（通称 ISP）がします）。

ただし、外部のネットワークに接続しない閉じた環境では、外部との接続を将来的にも一切しないという条件のもとに、次の範囲のプライベートアドレスを使用できます。

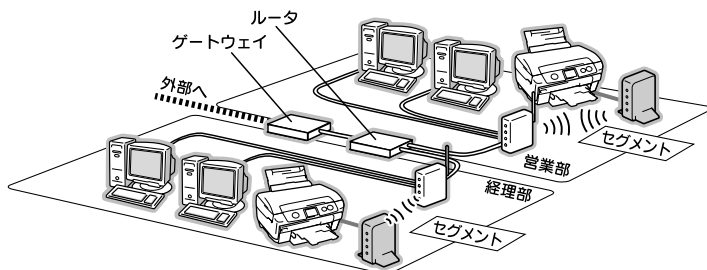
プライベートアドレス	10.0.0.1 ～ 10.255.255.254
	172.16.0.1 ～ 172.31.255.254
	192.168.0.1 ～ 192.168.255.254

本製品の工場出荷時の IP アドレスは［自動］に設定されています。

IP アドレスの割り振り方

IP アドレスをネットワーク上のコンピュータに割り振る前に、「サブネットマスク」というものを理解しなければなりません。

電話番号に市外局番があるように、IP アドレスにもエリアを示す仕組みがあります。このエリアは、概念的には会社や部門などで分け、物理的にはゲートウェイまたはルータと呼ばれる中継器で分けます。

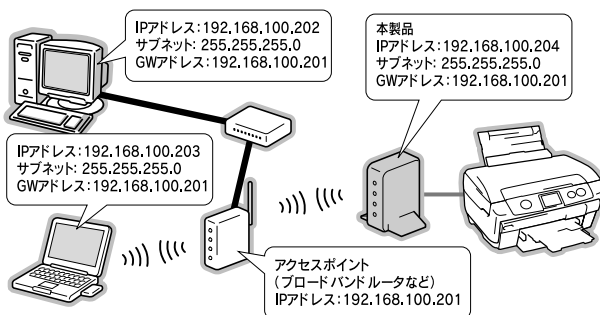
参考　**ゲートウェイ、ルータとは**
同一プロトコルを使用した社内ネットワークで、部門間に設置する中継器をルータ、社内ネットワークと外部（インターネット）との間に設置する中継器をゲートウェイと考えてください。なお、ルータによって分けられるエリアをセグメントと呼びます。

エリアを示す仕組みに利用されるのが、サブネットマスクです。サブネットマスクは、IP アドレスと同様、数字の羅列（例：255.255.255.0）で表されます。

サブネットマスクは、IP アドレスに被せるマスクと考えてください。下表の例では、サブネットマスクの「255」にかかる部分がエリアのアドレス（これをネットワークアドレスといいます）、「0」にかかる部分がエリア内の各機器のアドレスになります。

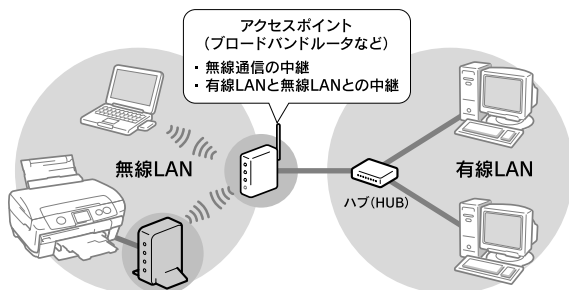
<例> IP アドレスが「192.168.100.200」の場合

本製品を利用するコンピュータは、IP アドレス・サブネットマスク・ゲートウェイアドレスなどを設定する必要があります。以下を参考に設定してください。

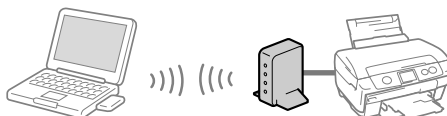
IP アドレス	あるコンピュータは、192.168.100.202、ほかのコンピュータには 192.168.100.203、本製品には 192.168.100.204 のように、サブネットマスクの「0」にかかる部分の数値を 1 ～ 254 の間で設定してください。
サブネットマスク	通常は、255.255.255.0 であれば問題ありません。プリンタを利用するすべてのコンピュータで同じ値にしてください。
ゲートウェイ（GW）	ゲートウェイになるサーバやルータのアドレスを設定します。ゲートウェイがない場合は、設定の必要はありません。

<例>

ネットワーク用語の説明

アクセスポイント(ブロードバンドルータなど)

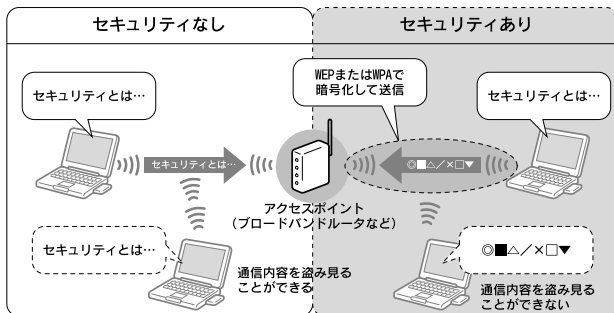
無線通信の橋渡しをする装置です。有線 LAN と無線 LAN の中継もします。

アドホックモード

アクセスポイント(ブロードバンドルータなど)を経由せずに、デバイス同士が無線で直接通信する方式です。

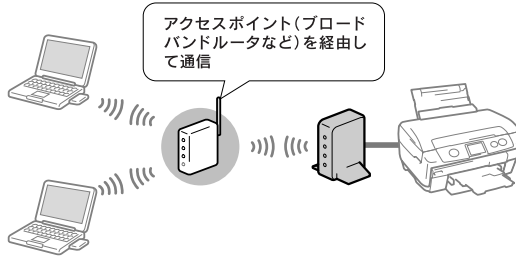
このアドホックモードに対して、アクセスポイント(ブロードバンドルータなど)を経由する無線通信の方式を「インフラストラクチャモード」と呼びます。

本製品をアドホックモードで使うには、同梱の EpsonNet Config ツールを使って設定します。EpsonNet Config の使い方の詳細は、同梱のソフトウェア CD-ROM に収録されているマニュアルを参照してください。

暗号化(セキュリティ)方式

一般的には「安全」や「防犯」を意味します。ネットワーク環境でのセキュリティとは、通信時に第三者が不正にデータを傍受したり改ざんしたりすることを防ぐための技術を指します。

無線 LAN での通信は第三者からの傍受が容易であるため、送信されるパケットを暗号化することで傍受者に内容を知られないようにします。暗号化技術には、WEP や WPA などの技術を利用します。

インフラストラクチャモード

アクセスポイント（ブロードバンドルータなど）を経由して、デバイス同士が無線などで通信する方式です。数多くのデバイスが接続しているネットワークに適した通信方式です。

このインフラストラクチャモードに対して、アクセスポイント（ブロードバンドルータなど）を経由しない無線通信の方式を「アドホックモード」と呼びます。

サブネットマスク

TCP/IP（ティーシーピーアイピー）ネットワーク内のグループを識別するため、ネットワーク内の住所にあたる IP アドレスの一部であるネットワークアドレスを用います。

サブネットマスクとは、このネットワークアドレスに何ビットを使用するかを定義するための数値です。サブネットマスクは IP アドレス同様に 32 ビットの数値からなり、クラス C のネットワークでは 24 ビット（255.255.255.0）が標準で使用されています。

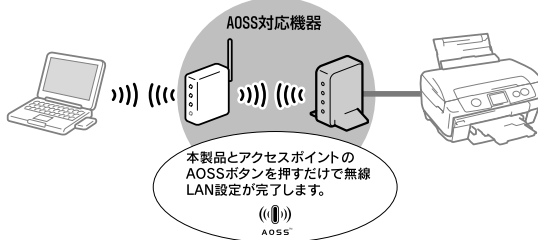
デフォルトゲートウェイ

所属するネットワークの外にあるデバイスと通信する際に、ネットワークの「出入り口」の役割を果たすルータなどの機器を指します。

ルータ

ネットワーク上でやりとりされるデータを、ほかのネットワークに経由するための装置です。データをどの経路を通して転送すべきかを判断する、経路選択（ルーティング）機能を持っています。

AOSS（エイオーエスエス）

株式会社バッファローが開発した、コンピュータを使わずに無線 LAN 設定やセキュリティ設定が可能なシステムです。バッファロー製の AOSS モード対応アクセスポイントに接続する際に、本製品背面の AOSS ボタンを押すことで無線 LAN 設定を簡単にすることができます。

DHCP(ディーエイチシーピー)

デバイスのIPアドレスやデフォルトゲートウェイなどのTCP/IP関連情報をサーバに問い合わせて自動的に設定するプロトコルです。このプロトコルに対応したサーバを DHCP サーバと呼びます。DHCP サーバは、ネットワーク上のコンピュータなどが起動したときにほかで使用されていない IP アドレスを自動的に割り当てます。

DHCPを使うとネットワークの設定に詳しくないユーザーでも簡単にネットワークを利用できるとともに、ネットワーク管理者は多くのコンピュータを一元管理することができます。

IP(アイピー)

TCP/IP における、ネットワーク層のプロトコルです。ネットワークに接続しているデバイスの識別番号（アドレス）割り当てや、ネットワーク内での通信経路の選択（ルーティング）をするための方法を定義しています。インターネットは、IP によって相互の接続と通信を可能としています。

IP アドレス(アイピーアドレス)

IP のネットワークに接続しているデバイス 1 台 1 台に割り振られる識別番号（アドレス）を指します。主に8ビットごとに4つに区切られた32ビットの数値が使われており、「192.168.100.200」などのように、0 から 255 までの 10 進数の数字を 4 つ並べて表現します。

インターネット上での IP アドレス重複を避けるため、各国の NIC（ニック）という機関が IP アドレス割り当てなどの管理をしています。

LEAP(リープ)

Lightweight EAP。802.1x 認証方式の一つです。認証方式は WPA-Enterprise（802.1x 認証）と同様ですが、本機能は WPA 規格外です。

本製品のセキュリティを LEAP にするには、本製品に同梱のソフトウェア CD-ROM に収録の設定ツール「EpsonNet Config」を使って設定します。

EpsonNet Config の使い方は、同梱のソフトウェア CD-ROM に収録の『PA-W11G2 ユーザーズガイド（電子マニュアル）』を参照してください。

MAC アドレス(マックアドレス)

Media Access Control アドレス。ネットワーク機器に組み込まれている機器固有の物理アドレス。

MAC アドレスフィルタリング(マックアドレスフィルタリング)

アクセスポイント（ブロードバンドルータなど）が、各 Ethernet カードに固有の ID 番号である MAC アドレスを識別することで通信を制限するセキュリティ技術です。あらかじめ登録されている MAC（マック）アドレスを持つデバイスのみ通信を許可します。

SSID(エスエスアイディー)

無線通信時の混信を避けるために付けられる識別子（ネットワーク名）です。ESSID と呼ぶ場合もあります。IEEE 802.11 シリーズの無線 LAN におけるネットワークで使用され、最大 32 文字までの英数字を用いて任意に設定します。

SSID は十分なセキュリティを備えていないため、別途 WEP（ウェップ）キーなどを設定する必要があります。

TCP/IP(ティーシーピーアイピー)

インターネットなどのネットワーク通信で広く使われているプロトコルです。

WEP キー(ウェップキー)

無線通信における暗号化技術のひとつです。決められた WEP キーを共有する者同士のみが無線通信することができます。

本製品では 64bit と 128bit の 2 種類の WEP キーをサポートしています。

	ASCII	16 進数
WEP-64bit(40bit)	5 文字	10 桁
WEP-128bit(104bit)	13 文字	26 桁

ASCII 文字を選択した場合は半角英数字記号(大文字と小文字は別の文字として扱われます)、16 進数を選択した場合は 0 ～ 9 の数字および a ～ f のアルファベットで入力します。

WPA(ダブリューピーエー)

無線 LAN の業界団体 Wi-Fi Alliance が発表した、無線 LAN の暗号化方式の規格です。今まで採用されてきた WEP(ウェップ)の弱点を補強し、セキュリティ性を向上させています。

本製品では WPA-PSK(TKIP/AES)をサポートしており、パスワードで入力できる文字は、8 ～ 63 文字の半角英数記号となります。(パスワードでは、大文字と小文字は別の文字として扱われます。)

電波に関するご注意

機器認定について

本製品は電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として、認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。

また本製品は、電気通信事業法に基づく技術基準適合認定を受けています。ただし、以下の事項を行うと法律に罰せられることがあります。

- 本製品を分解 / 改造すること
- 本製品の裏面にある証明番号を消すこと

周波数について

本製品は、2.4GHz 帯の 2.400GHz から 2.497GHz まで使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

本製品の使用上の注意

本製品の使用周波数は、2.4GHz 帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの産業、科学、医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、アマチュア無線局、免許を要しない特定の小電力無線局（以下、「他の無線局」と略す）が運用されています。

本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。

万一、本製品と「他の無線局」との間に有害な電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所または使用周波数を変更するか、本製品の運用を停止（無線の発射を停止）してください。

不明な点、その他お困りのことが起きたときは、エプソンインフォメーションセンターまでお問い合わせください。

「本製品の使用上の注意」が記載されているシールが同梱されています。本製品のどこか目立つところに貼り付けてください。

2.4 DS/OF 4

本製品は Wi-Fi Alliance の承認を受けた無線機器です。他メーカーの Wi-Fi 承認済みの無線機器とも通信が可能です。Wi-Fi 対応製品の詳細は Wi-Fi Alliance のホームページ（http://www.wi-fi.org/）をご参照ください。

この無線機器は 2.4GHz 帯を使用します。変調方式として DS-SS, OFDM 変調方式を採用しており、与干渉距離は 40m です。全帯域を使用し周波数変更が可能です。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。

この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬間電圧低下について（AC アダプタ使用時）

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人　電子情報技術産業協会（社団法人　日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について（AC アダプタ）

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

本製品の使用限定について

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

著作権について

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

商標

EPSON、EXCEED YOUR VISION、トラブル解決アシスタントはセイコーエプソンの登録商標です。

EPSON Scan はセイコーエプソン株式会社の商標です。

EPSON Scan is based in Part on the work of the Independent JPEG Group.

Apple の名称、AirMac、AppleTalk、Mac、Mac OS、Bonjour、Rosetta は Apple, Inc. の商標です。

Microsoft、Windows、Windows NT、Windows Server、Windows Vista は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Java およびすべての Java 関連の名称は、米国 Sun Microsystems, Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

This product includes software developed by the University of California, Berkeley, and its contributors.

その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

●エプソンのホームページ http://www.epson.jp

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

●修理品送付・持ち込み依頼先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス(株)	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス(株)	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	050-3155-7120
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)
＊ 予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊ 修理について詳しくは、エプソンのホームページ http://www.epson.jp/support/ でご確認ください。
◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。
・松本修理センター：0263-86-7660 ・東京修理センター：042-584-8070 ・福岡修理センター：092-622-8922

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。

ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

ドアtoドアサービス受付電話 **050-3155-7150** 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。
＊平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995(365日受付可)にて日通諏訪支店で代行いたします。＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンのホームページ http://www.epson.jp/support/でご確認ください。

●エプソンインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8099 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8584へお問い合わせください。

●購入ガイドインフォメーション 製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8444へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

●ショールーム ＊詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.epson.jp/showroom/

エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	http://myepson.jp/

▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

● 消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト(ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料 0120-545-101)でお買い求めください。(2009年7現在)

エプソン販売 株式会社 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

ビジネス(その他) 2009.07